

橋面防水層上の排水促進用導水テープ

タフシャット導水テープ

(NETIS登録No. KT-210077-VE)



概要

舗装内部に浸透した雨水等は、適切に排水されないと道路橋床版防水層上に滞水し、ポットホール等の発生原因となります。

タフシャット導水テープは、道路橋床版防水層上に滞水する雨水等を効果的に排水するために設計されたテープ状の排水装置です。

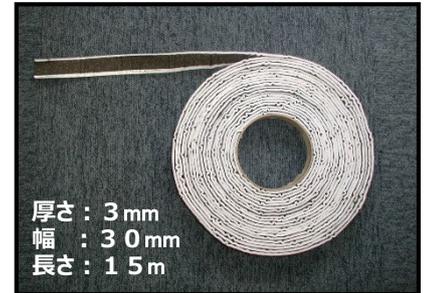
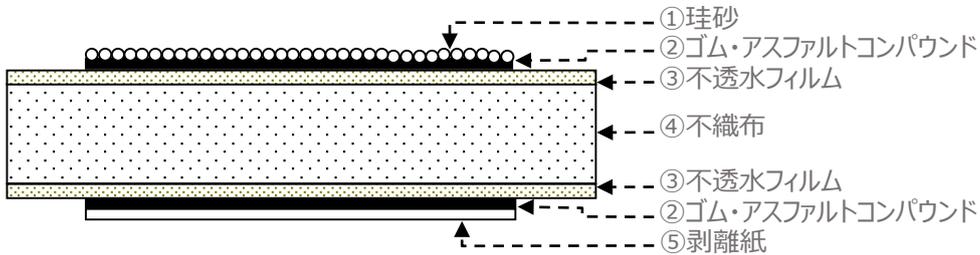
特長

- ・サイフォンの原理と毛細管現象を利用して水を導水します。
- ・逆勾配の箇所からでも適切に排水することができます。
- ・厚さが3mmと薄いため、舗装体または舗装表面へ影響を与えません。
- ・横断方向にも設置可能です。

□ 適用箇所

- ・床版面が排水柵までが逆勾配となる箇所
- ・床版面で局所的に滞水する箇所
- ・床版上のアスコン層の薄い箇所

□ タフシャット導水テープの断面構成および荷姿



□ タフシャット導水テープの施工要領

【施工について】

- ・剥離紙をはがしながら、タフシャット導水テープを貼り付けていくだけの簡単施工です。
- ・横断方向に設置してもアスファルトフィニッシュなどの施工機械に支障をきたしません。

【舗装の性能について】

- ・タフシャット導水テープを設置後、加熱アスファルト混合物を敷きならすことで、導水テープのアスファルトコンパウンドが溶融接着するため、防水層および舗装とのなじみが良好です。
- ・舗装厚が薄い場合でも、舗装の耐久性を損ないません。



横断方向の設置状況



排水ますへの接続状況

□ タフシャット導水テープの品質

試験項目		社内規格	試験方法
厚さ	mm	3.0±1.0	道路橋床版 防水便覧
幅	mm	30.0±1.0	
引張強さ	N/cm	長手方向 100以上	
加熱収縮率	%	長手方向 ±1.0	